

【担当教員名】 今村 徹	対象学年	2	対象学科	理学, 作業, 言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>】
 神経科学は神経系の正常機能・構造の理解に裏付けられた論理的な思考によって、神経系を障害する疾患の病態を理解することを目的とし、後期に開講する『臨床神経学』の先行科目と位置付けられる。授業では、1年次で学習した内容を含む生理学・解剖学の知識・理論と神経疾患の理解が密接に結びついた領域を題材とする。1日の授業の中で、①神経生理学・神経解剖学、②実際の臨床場面で用いられる診察・検査法、③代表的な疾患の理解、にいたるまでを一連の流れとして学ぶ。授業中の演習課題とともに、予習項目と復習課題を授業ごとに指示する。

【<学習目標>】
 神経疾患を逐次的に暗記することよりも、神経科学の考え方を理解することが目的である。

回数	授業計画又は学習の主題		学習方法・学習課題又は備考
	末梢神経系	以下の3つの主題について計7回の授業を行う。 具体的な日程は改めて通知する。 下位運動ニューロンと末梢神経の解剖学・生理学 神経伝導速度検査 末梢神経疾患・神経筋接合部疾患	担当教員：今村 徹 学生を被検者とする神経伝導速度検査の演習を含む
	脊髄	上位運動ニューロン、体性感覚系と脊髄の解剖学・生理学 神経学的診察 脊髄疾患	学生同士を対象とする筋伸張反射診察の演習を含む
	脳	頭蓋内中枢神経系の解剖学 頭部MRI, MRA画像検査 脳血管障害	頭部MRI, MRA画像の読影の演習を含む

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	簡要神経学	岩田誠, 岩田淳訳	MEDSI	2000年. 3800円. ISBN : 4-89592-2
参考書 (授業中グループに1冊貸与)	ベッドサイドの神経の診かた	田崎義明, 斎藤佳雄	南山堂	1994年. 7200円. ISBN : 4-525-247
	画像診断のための脳解剖と機能系	久留裕, 真柳佳昭訳	医学書院	1995年, 19000円, ISBN : 4-260-13
その他の資料	適宜配布する			

【評価方法】
 定期試験による。(定期試験の受験許可は授業中の課題と予習課題、復習課題の理解、提出を前提とする)

【履修上の留意点】